

四四八〇番

ゆ 朝あさ夕ゆふにして
恐かしこきや 天あめの御門みかどを かけつれば 音ねのみし泣なか

三月四日に兵部大丞大原真人今城の宅にし
て宴うたげする歌うた一首

四四八一番

あしひきの 八やつ峰をの椿つばき
飽あかめや 植うゑてける君きみ
つらつらに 見みとも